

## 2-5 清掃・リサイクルの現況

区は、清掃及びリサイクル事業を担当する窓口と、地域に小岩清掃事務所・葛西清掃事務所・葛西清掃事務所小松川分室を置き、事業を行っています。各所ではごみの収集だけでなく集積所のパトロールや環境学習を行うなど、地域と密接に関わっています。

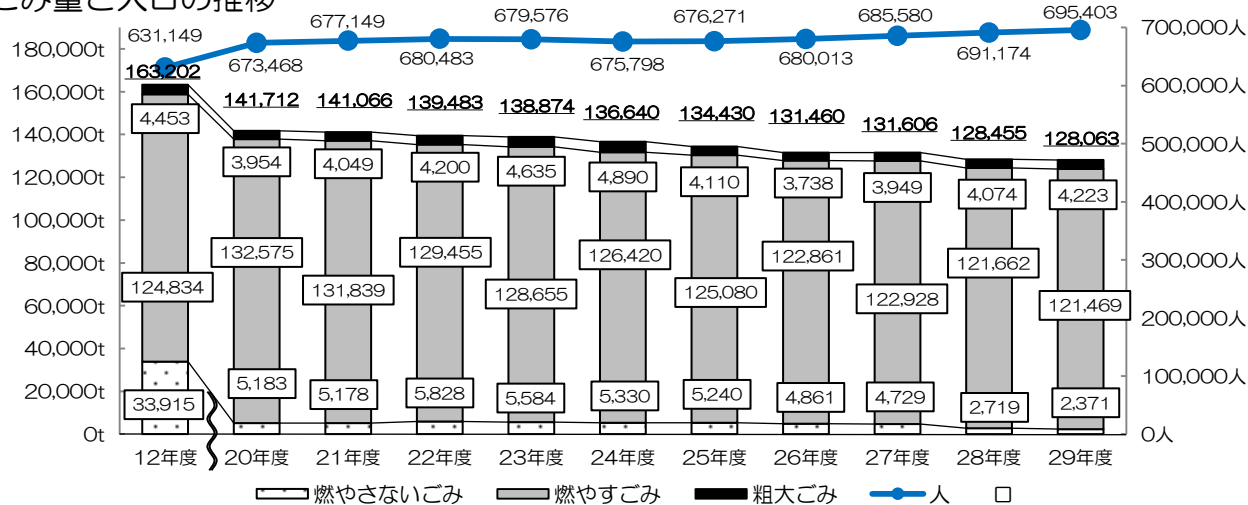
ごみの収集作業は民間の車両も使用して効率的に収集作業を行い、資源の回収と粗大ごみ収集については民間業者に委託しています。

東京23区のごみ量は、平成元年に490万トンと過去最高を記録した後は減少傾向にありましたが、平成29年度は約276万トンで前年度比約1.6万トン増加しました。また、区内のごみ量については、平成29年度は前年度比約392トン減少しました。

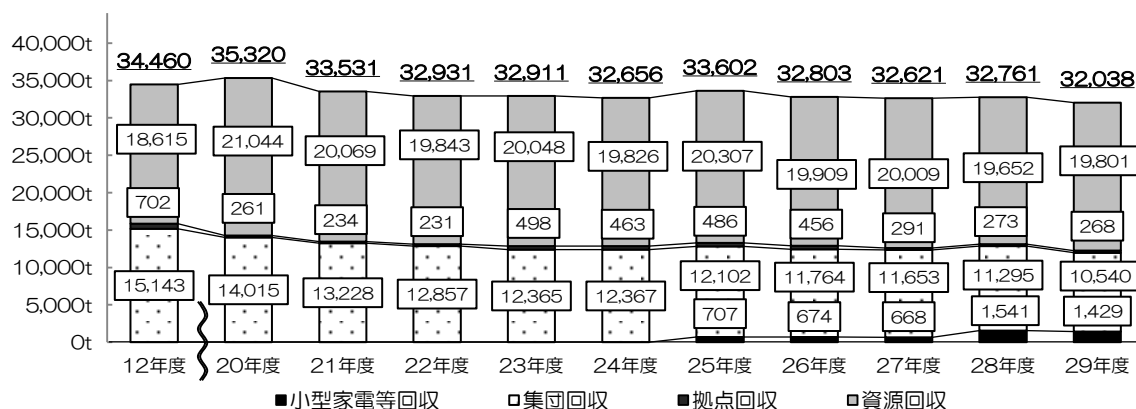
なお平成20年4月にごみの分別方法の変更を行ったため、燃やさないごみ（不燃ごみ）が大幅に減少しています。

### ◎江戸川区のごみ量・資源量と人口の推移（持込ごみは含まない）

#### ① ごみ量と人口の推移

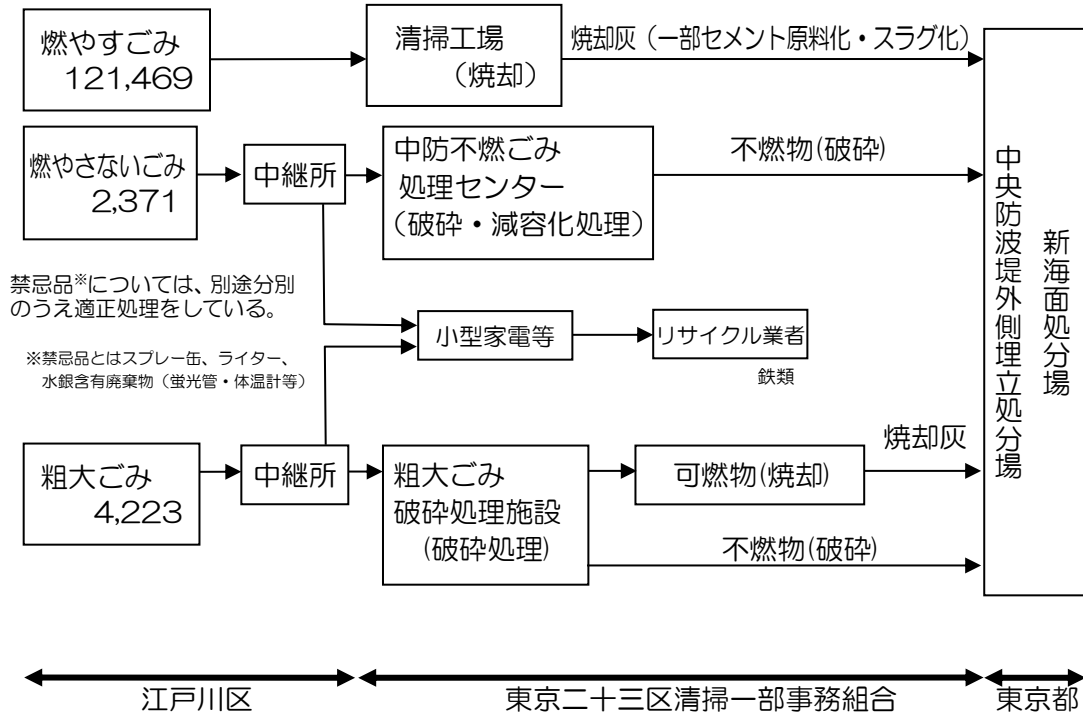


#### ② 資源量の推移

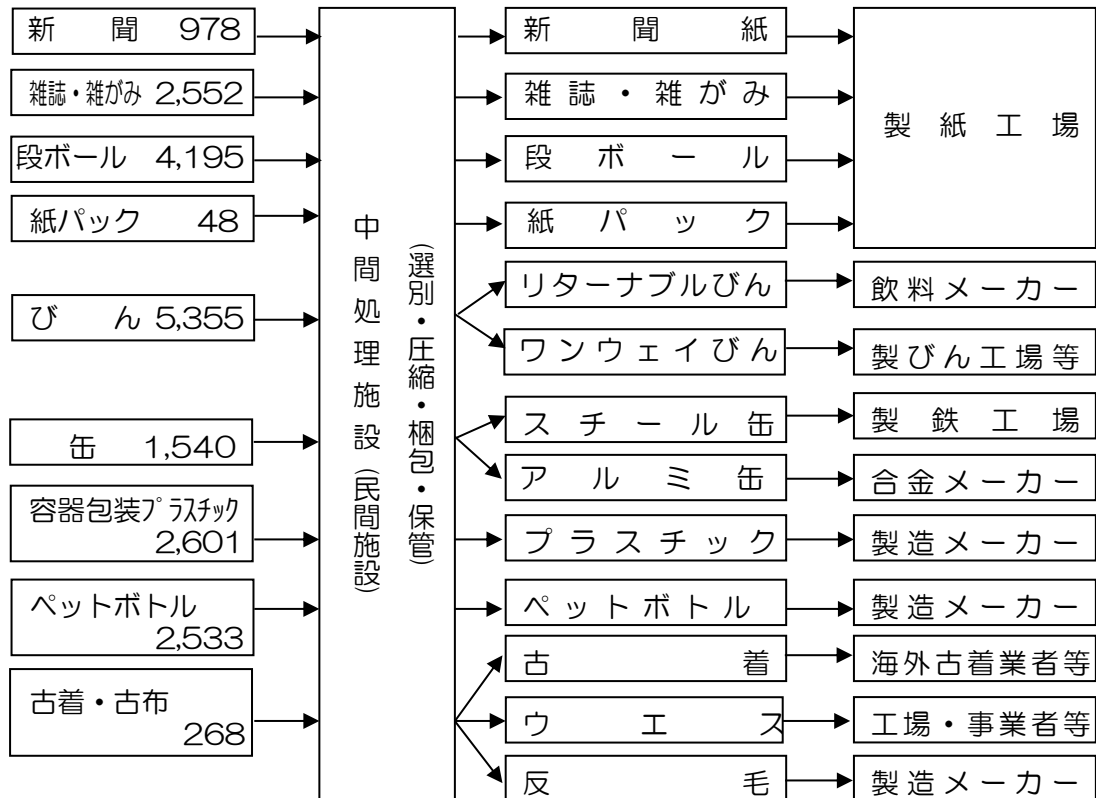


# ごみの処理と処分

(1) ごみの処理量と処分の流れ (平成29年度実績 単位：t)



(2) 資源の処理量と処理の流れ (平成 29 年度実績 単位：t)

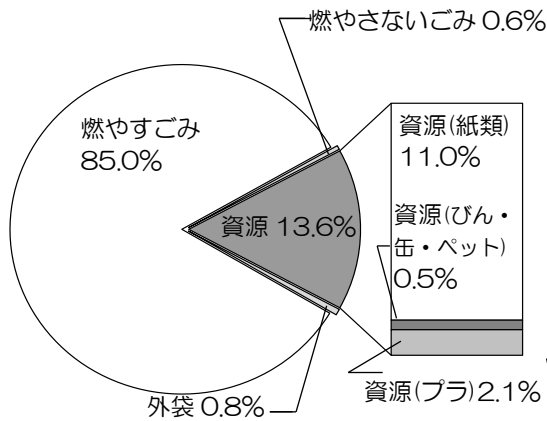


# 正しいごみの分別

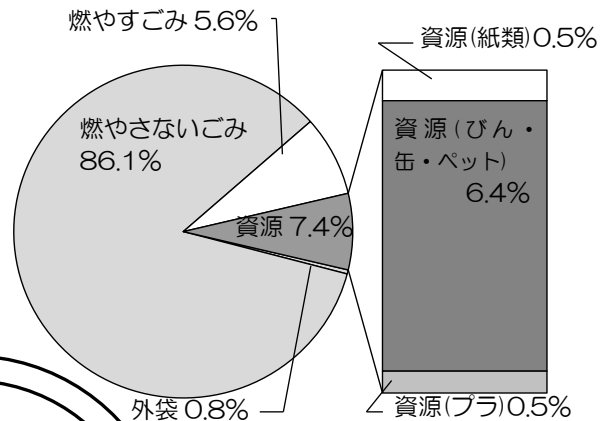
平成20年4月から新しい分別方法でごみの収集を始めています。ごみの減量化には正しい分別が不可欠ですが、きちんと分別されていないことも多くあります。

平成29年10月に実施したごみの組成調査結果

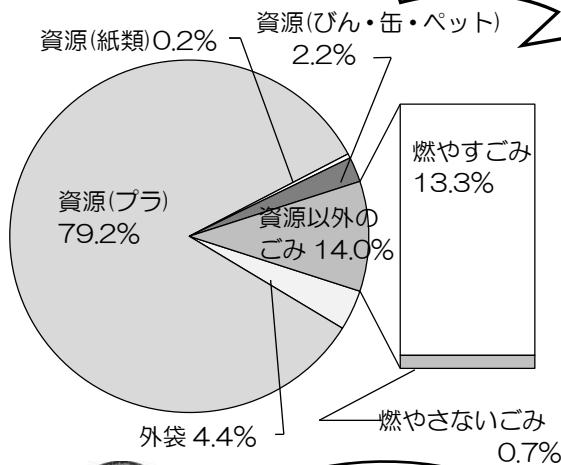
①燃やすごみに入っていたもの



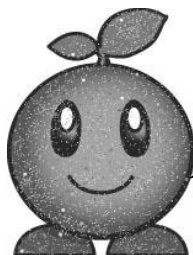
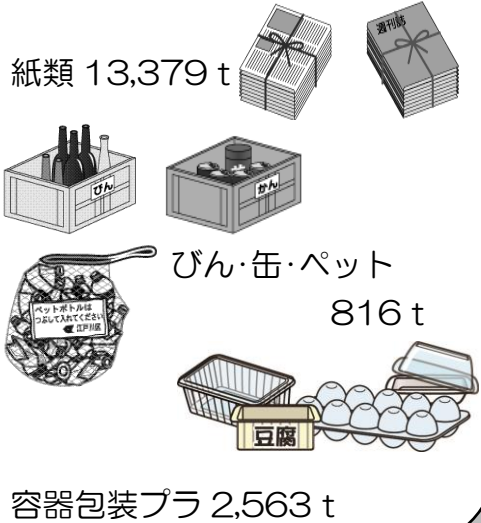
②燃やさないごみに入っていたもの



③資源（容器包装プラスチック）に入っていたもの



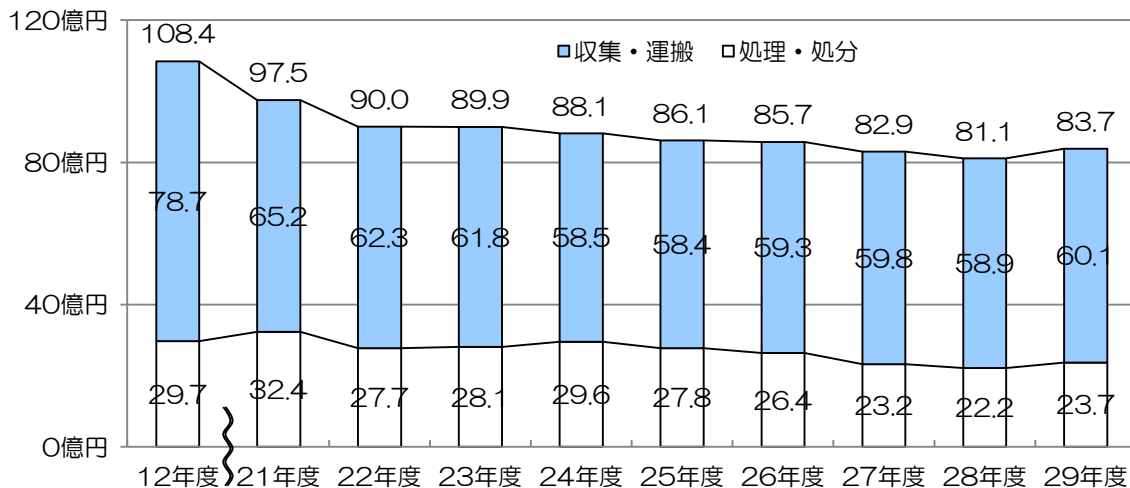
正しく分別されていない資源  
(29年度のごみ総量からの推計量)



正しい分別が  
不可欠です。

(注) 構成比(%)の合算値は四捨五入の関係上、100%にならないことがあります。

## 清掃事業の経費



(億円)

決算額

		12年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
収集・運搬	リサイクル事業経費等	11.2	16.3	16.5	16.5	16.4	16.4	16.6	16.2	16.2	16.3
	廃棄物収集作業費等	22.2	20.1	19.5	19.4	18.2	18.9	19.9	20.3	20.1	21.1
	清掃事務所管理運営経費・職員の給与等	45.2	28.7	26.3	26.0	23.9	23.1	22.9	23.3	22.6	22.7
処理・処分	清掃一組負担金等	29.7	32.4	27.7	28.1	29.6	27.8	26.4	23.2	22.2	23.7
清掃事業費(※)		108.4	97.5	90.0	89.9	88.1	86.1	85.7	82.9	81.1	83.7

(※) 清掃事業費は各項目を百万円単位で四捨五入しているため各項目合計と一致しない場合があります。

### 清掃事業費の概要

清掃事業費の主な内訳は、廃棄物の収集・運搬作業等対策費用が約 21.1 億円、資源回収・集団回収等リサイクル事業費用が約 16.3 億円、東京二十三区清掃一部事務組合\*1 に対する負担金が約 23.7 億円、清掃事務所の管理運営・維持補修等費用が約 1.3 億円、職員の給与費が約 21.4 億円となります。

区の清掃事業は平成 12 年度に東京都から移管されて以来、効率的な事業を目指し運営しています。大きな比重を占める人件費等は民間委託によって削減してきました。また、東京二十三区清掃一部事務組合に対する負担金は、今後ごみを減らすことで削減していくことができます。

\*1 :【東京二十三区清掃一部事務組合】効率的な運営のため 23 区共同で、ごみの焼却施設（清掃工場）・し尿処理施設の建設や管理等を行っており、各区のごみ量に応じた負担金で運営されています。